

全国健康保険協会千葉支部 第100回評議会
(平成30年7月12日開催)

平成29年度千葉支部の収支について

千葉支部の収支について

平成29年度 千葉支部の収支について

1. 平成29年度の収入の内訳について

平成29年度の千葉支部の収入総額は2,167億円と前年度から171億円の増（対前年度比+8.6%）となっている。被保険者数の増（対前年度比+7.1%）や標準報酬月額が増（対前年度比+0.7%）による保険料収入が増の主要因となっている。

(百万円)

	収 入					計	
	保険料収入		その他収入				
	一般分	債権回収 以外	債権回収				
全国計	8,797,446	8,795,250	16,509	5,112	11,397	8,813,955	
千葉	216,243	216,189	462	127	335	216,705	
参考	H28決算	199,146	199,063	472	171	301	199,618
	増減	(+17,097)	(+17,125)	(▲10)	(▲44)	(+34)	(+17,087)
	伸び率	(+8.6%)	(+8.6%)	(▲2.2%)	(▲25.9%)	(+11.3%)	(+8.6%)

《（参考）各種指標の増減等について》

	加入者数	被保険者数	被扶養者数	標準報酬月額
	H29	947,823 人	571,297 人	376,526 人
H28	895,508 人	533,491 人	362,017 人	300,366 円
増減	+52,315 人	+37,806 人	+14,509 人	+2,071 円
伸び率	(+5.8%)	(+7.1%)	(+4.0%)	(+0.7%)

※加入者数等には日雇いを含む

2. 平成29年度の支出の内訳について

平成29年度の千葉支部の支出総額は2,053億円と前年度から172億円の増（対前年度比+9.2%）となっている。内訳を見ると医療給付費が1,095億円と前年度から77億円の増（対前年度比+7.5%）となっているほか、前期高齢者納付金等（国庫補助を除く）が817億円と前年度から92億円の増（対前年度比+12.6%）となっている。

(百万円)

	支 出													計			
	医療給付費（国庫補助を除く）（調整後）						現金給付費等 （国庫補助等 を除く）	前期高齢者 納付金等 （国庫補助を 除く）	業務経費 （国庫補助を 除く）	一般管理費 （国庫負担を 除く）	その他支出	平成27年度の 収支差の精算	特別 計上分 （業務経費の 別掲）				
	医療給付費 （A） - （B）	医療給付費 （A）	震災特例分(B)		年齢 調整額	所得 調整額									激変緩和		
全国計	4,511,222	4,511,222	4,513,199	132			1,845										
千葉	109,522	105,655	105,655			▲1,920	3,921	1,866	9,660	81,690	2,839	881	699	▲22	0		205,268
参考	H28決算	101,842	97,290	97,290			▲1,450	3,990	2,012	9,143	72,518	2,563	745	682	533	0	188,026
	増減	(+7,680)	(+8,364)	(+8,364)			(▲469)	(▲69)	(▲146)	(+517)	(+9,172)	(+275)	(+136)	(+17)	(▲555)	(+0)	(+17,242)
	伸び率	(+7.5%)	(+8.6%)	(+8.6%)			(+32.4%)	(▲1.7%)	(▲7.3%)	(+5.7%)	(+12.6%)	(+10.7%)	(+18.3%)	(+2.4%)	(▲104.2%)	-	(+9.2%)

3. 平成29年度の収支差について

平成29年度の千葉支部の収支差は114億円と前年度から1.6億円の減（対前年度比▲1.7%）となっている。全国平均分が111億円となり、地域差分が2.9億円のプラスとなっている。

なお、収支差のうち地域差分については平成31年度の都道府県単位保険料率算定の際に精算することとなるが、平成29年度の地域差分はプラスとなっているので保険料率換算すると平成31年度の保険料率を0.01% ※引き下げる方向に働くこととなる（平成28年度の収支差はマイナスとなっていたので0.01%引き上げる形となった）。

※平成29年度の総報酬額の実績で保険料率換算した見込みの数字であり、変更となる可能性はある。

(百万円)

	収入	支出	計	収支差		
				全国平均分	地域差分	
全国計	8,813,955	8,365,333	448,622	448,622	0	
千葉	216,705	205,268	11,438	11,148	290	
参考	H28決算	199,618	188,026	11,593	11,885	▲292
	増減	(+17,087)	(+17,242)	(▲155)	(▲737)	(+582)
	伸び率	(+8.6%)	(+9.2%)	-	(▲6.2%)	-

《収支差について》

○全国平均分

適用した保険料率の全国平均が実績の均衡保険料率に比べて高く、剰余となったことを表すものとなる。便宜的に各支部に振り分けているもので、実際に各支部に割り当てられたものではない。

○地域差分

加入者一人当たり医療給付費の全国平均との差の実績が保険料率算定時の見込みから乖離した影響を表すもので、当該年度の医療費が保険料率算定時より低ければプラス、高ければマイナスとなる。

4. 支部別収支の留意事項について

1. 年齢調整額、所得調整額、激変緩和のマイナスは調整額を受け取る支部、プラスは調整額を負担する支部。
 2. 債権回収は、資格喪失後受診に係る返納金、業務上傷病による受診に係る返納金、診療報酬返還金、損害賠償金に係る債権の回収額の実績を表す。
 3. 医療給付費は、東日本大震災及び熊本地震による窓口負担減免措置に伴う平成29年度の協会負担分に係る窓口負担減免額を含む。
 4. (B1) は、健康保険法施行規則第135条の2の2第2項第1号に基づき、東日本大震災に伴う平成27年度における協会負担分の窓口負担減免額のうち、総報酬額の0.01%を超える部分として、(A) から控除するものである。
また、(B2) は、東日本大震災に伴う窓口負担減免措置によって医療費が増加した分のうちの医療給付費分（波及増分）を表す。
 5. 「平成27年度の収支差の精算」は、平成27年度の都道府県支部ごとの収支における収支差の精算（健康保険法施行規則第135条の7に基づき行うもの）を表す。
 6. 国の年金特別会計に係る分並びに東日本大震災による窓口負担減免措置に伴う波及増分（B2）が暫定値であるため、数値は今後変わりうる。
- ※ 熊本地震に伴う波及増分（B2）は対応を検討中。

《参考》都道府県単位保険料率について

○協会けんぽの都道府県単位保険料率の設定のイメージ

- 都道府県単位保険料率では、年齢構成の高い県ほど医療費が高く、保険料率が高くなる。また、所得水準の低い県ほど、同じ医療費でも保険料率が高くなる。このため、都道府県間で次のような年齢調整・所得調整を行う。
- 都道府県単位保険料率になることで、保険料率が大幅に上昇する場合には、激変緩和措置を講じる。

全国一本の保険料率
(20年9月まで)

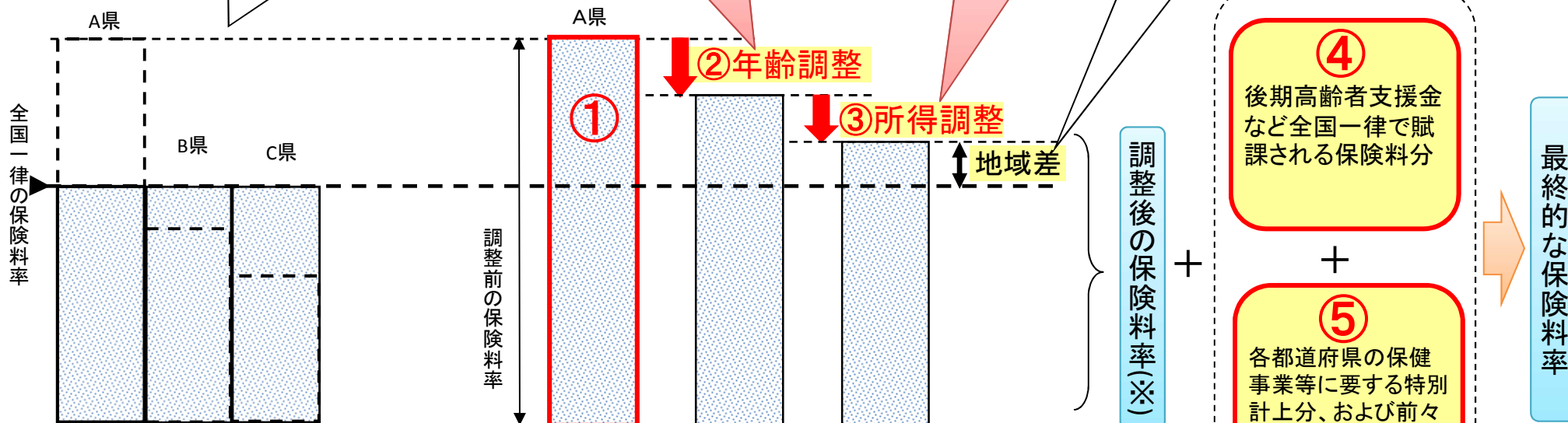
都道府県単位保険料率(20年10月から): 年齢構成が高く、所得水準の低いA県の例

都道府県ごとの医療費の水準にかかわらず保険料率は一律

年齢構成を協会の平均とした場合の医療費との差額を調整

所得水準を協会の平均とした場合の保険料収入額との差額を調整

年齢調整・所得調整の結果、都道府県ごとの保険料率は、医療費の地域差を反映した保険料率となる。



(※) **激変緩和措置**は、医療に要する費用の適正化等に係る協会の取組の状況に応じて平成36年3月31日までの間で政令で定める日(現時点では、激変緩和措置の期限は平成32年3月31日まで)

(※) 災害等特殊事情についても、適切な調整を行う。

平成29年度 千葉支部の特別計上に係る経費 の執行実績等

平成29年度 千葉支部の特別計上に係る経費の執行実績等

その他保健事業

事業名	実施の有無	予算額 (円)	執行額 (円)	実施内容等																												
健康づくりイベントによる健康意識の醸成	実施済	713,000	335,586	<ul style="list-style-type: none"> 血管年齢測定器購入費 ・ 消耗品費 等 平成29年度実績 <table border="1"> <thead> <tr> <th>主催</th> <th>概要</th> <th>開催月</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">千葉県</td> <td>世界禁煙デー (街頭キャンペーン)</td> <td>5月</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">がん予防展</td> <td>9月</td> <td>613名</td> </tr> <tr> <td>2月</td> <td>108名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>健康ちば推進県民大会</td> <td>11月</td> <td>198名</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">千葉市</td> <td>千葉市民大会</td> <td>10月</td> <td>261名</td> </tr> <tr> <td>わくわくヘルスアップ</td> <td>10~11月</td> <td>392名</td> </tr> <tr> <td>木更津市</td> <td>木更津健康ウィーク</td> <td>7月</td> <td>202名</td> </tr> </tbody> </table>	主催	概要	開催月	参加者	千葉県	世界禁煙デー (街頭キャンペーン)	5月	-	がん予防展	9月	613名	2月	108名		健康ちば推進県民大会	11月	198名	千葉市	千葉市民大会	10月	261名	わくわくヘルスアップ	10~11月	392名	木更津市	木更津健康ウィーク	7月	202名
主催	概要	開催月	参加者																													
千葉県	世界禁煙デー (街頭キャンペーン)	5月	-																													
	がん予防展	9月	613名																													
		2月	108名																													
	健康ちば推進県民大会	11月	198名																													
千葉市	千葉市民大会	10月	261名																													
	わくわくヘルスアップ	10~11月	392名																													
木更津市	木更津健康ウィーク	7月	202名																													
専門業者を活用した、健康経営宣言事業所に対する健康づくり支援	実施済	3,240,000	635,692	<ul style="list-style-type: none"> 健康宣言事業所に対する出張健康セミナー開催委託費 平成29年度は18社に対しセミナーを実施。 																												
講演会（外部講師）による健康づくり事業の推進（メンタルヘルス）	未実施	560,000	0	—																												
講演会（外部講師）による健康づくり事業の推進（食事・健康管理）	未実施	560,000	0	—																												
計		5,073,000	971,278																													

広報・意見発信

事業名	実施の有無	予算額 (円)	執行額 (円)	実施内容等
紙媒体による広報	実施済	3,303,000	2,995,266	・「けんぽだより」（納入告知書同封チラシ）、健康保険の事務手続き冊子を作成。
千葉市民大会へのブース出展	実施済	378,000	6,666	・各種消耗品費 等 ・10月に千葉市民大会（イオンモール幕張副都心）、10月～11月に健康づくりイベント（千葉市内の6会場）が開催され協会もブース出展を行い、合計653名が来場。
健康ちば推進県民大会へのブース出展	実施済	150,000	108,000	・事業分担金 ※主催は協会けんぽ千葉支部、千葉県、県三師会など7団体 ・11月18日にTKPガーデンシティ千葉にて開催され、協会けんぽもブース出展を行い198名が来場。
がん予防展へのブース出展	実施済	324,000	2,106	・各種消耗品費 等 ・平成29年度は9月（イオンタウンユーカリが丘）と2月（九十九里）に開催され、協会けんぽもブース出展を行い、合計721名が来場。
集団健診を利用した歯の健康相談の実施	未実施	891,000	0	・集団健診時のオプション健診として実施を検討したが実施に至らなかった。
計		5,046,000	3,112,038	